

令和 7 年 度

沖縄県病院事業会計決算審査意見書

令和 8 年 9 月

沖縄県監査委員

目 次

第1 審査の概要

1 審査の対象	1
2 審査の方法	1

第2 審査の結果及び意見

1 審査結果	2
2 審査意見	5

第3 決算の概要

1 事業の概要について	8
(1) 病院等の設置状況	8
(2) 当初業務予定量と実績	9
(3) 施設の利用状況	10
(4) 建設工事等	11
(5) 職員数	11
2 決算諸表の概要について	13
(1) 決算報告書	13
(2) 損益計算書	18
(3) 剰余金計算書	24
(4) 欠損金処理計算書	25
(5) 貸借対照表	26
3 キャッシュ・フローの状況について	29

別 表

別表1 経営分析比率表	31
別表2 病院別比較損益計算書	32
別表3 病院別経営指標	35
別表4 病院別個人負担分医業未収金額	36

第 1 審査の概要

1 審査の対象

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により、令和8年7月31日付け総財第273号をもって審査に付された令和7年度沖縄県病院事業会計の決算書及び決算附属書類について、沖縄県監査委員監査基準（令和2年沖縄県監査委員告示第1号）に準拠して審査を実施した。

2 審査の方法

審査に当たっては、病院事業が常に経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されているかどうかについて、決算書及び決算附属書類と関係書類等との照合を行い、決算諸表が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証した。

また、必要に応じ資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取するとともに、現金出納検査及び定期監査の結果も踏まえ実施した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査結果

審査に付された決算諸表は、前記の方法により審査した限りにおいて、法令に適合し、かつ、正確であり、令和7年度の経営成績及び令和8年3月31日現在の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

(1) 経営成績

令和7年度の経営成績は、表1のとおりである。

表1 経営成績

区 分 科 目	令和7年度		令和6年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A)－(B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
病院事業収益	65,045,470,324	100.0	62,320,471,764	100.0	2,724,998,560	4.4
医 業 収 益	51,738,072,710	79.5	50,924,030,044	81.7	814,042,666	1.6
（入院収益）	36,951,738,514	56.8	36,510,076,221	58.6	441,662,293	1.2
（外来収益）	12,373,587,891	19.0	12,008,240,960	19.3	365,346,931	3.0
（診療所収益）	426,174,284	0.7	427,660,706	0.7	△ 1,486,422	△ 0.3
（その他医業収益）	1,986,572,021	3.1	1,978,052,157	3.2	8,519,864	0.4
医 業 外 収 益	13,178,837,276	20.3	11,120,171,138	17.8	2,058,666,138	18.5
（一般会計繰入金）	8,580,784,751	13.2	6,993,564,876	11.2	1,587,219,875	22.7
（その他）	4,598,052,525	7.1	4,126,606,262	6.6	471,446,263	11.4
特 別 利 益	128,560,338	0.2	276,270,582	0.4	△ 147,710,244	△ 53.5
病院事業費用	72,918,304,977	100.0	72,259,055,908	100.0	659,249,069	0.9
医 業 費 用	69,685,415,066	95.6	68,360,802,562	94.6	1,324,612,504	1.9
（給与費）	41,808,524,380	57.3	40,366,424,883	55.9	1,442,099,497	3.6
（材料費）	12,560,517,698	17.2	12,848,402,808	17.8	△ 287,885,110	△ 2.2
（経費）	10,966,947,304	15.0	10,737,365,394	14.9	229,581,910	2.1
（減価償却費）	3,903,115,985	5.4	4,030,713,136	5.6	△ 127,597,151	△ 3.2
（資産減耗費）	188,746,882	0.3	103,063,021	0.1	85,683,861	83.1
（研究研修費）	257,562,817	0.4	274,833,320	0.4	△ 17,270,503	△ 6.3
医 業 外 費 用	2,961,800,681	4.1	2,982,254,107	4.1	△ 20,453,426	△ 0.7
（支払利息）	372,116,316	0.5	338,989,244	0.5	33,127,072	9.8
（その他）	2,589,684,365	3.6	2,643,264,863	3.7	△ 53,580,498	△ 2.0
特 別 損 失	271,089,230	0.4	915,999,239	1.3	△ 644,910,009	△ 70.4
当年度純損益	△ 7,872,834,653	—	△ 9,938,584,144	—	2,065,749,491	20.8
前年度繰越利益剰余金	△ 12,544,577,766	—	△ 2,605,993,622	—	△ 9,938,584,144	△ 381.4
△前年度繰越欠損金						
その他未処分利益剰余金変動額	0	—	0	—	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	△ 20,417,412,419	—	△ 12,544,577,766	—	△ 7,872,834,653	△ 62.8
△当年度未処理欠損金						
総収支比率（％）	89.2	—	86.2	—	3.0	—
医 業 損 益	△ 17,947,342,356	—	△ 17,436,772,518	—	△ 510,569,838	△ 2.9
医業収支比率（％）	74.2	—	74.5	—	△ 0.3	—

(注) 1 総収支比率 = 病院事業収益 ÷ 病院事業費用 × 100
2 医業損益 = 医業収益 - 医業費用
3 医業収支比率 = 医業収益 ÷ 医業費用 × 100

病院事業収益は650億4,547万324円で、前年度に比較して27億2,499万8,560円(4.4%)増加している。その要因は、医業外収益が20億5,866万6,138円、医業収益が8億1,404万2,666円それぞれ増加したことによるものである。

病院事業費用は729億1,830万4,977円で、前年度に比較して6億5,924万9,069円(0.9%)

増加している。その主な要因は、特別損失が6億4,491万9円減少したものの、医業費用が13億2,461万2,504円増加したことによるものである。

その結果、病院事業収益から病院事業費用を差し引いた当年度純損失は、78億7,283万4,653円で、前年度の99億3,858万4,144円から20億6,574万9,491円減少している。前年度繰越欠損金125億4,457万7,766円に当年度純損失を加えた当年度未処理欠損金は204億1,741万2,419円となっている。病院事業費用に対する病院事業収益の割合（総収支比率）は89.2%で、前年度の86.2%に比較して3.0ポイント上昇している。

本来業務に係る医業損失は179億4,734万2,356円で、前年度に比較して5億1,056万9,838円（2.9%）増加している。医業費用に対する医業収益の割合（医業収支比率）は74.2%で、前年度の74.5%に比較して0.3ポイント低下している。

(2) 財政状態

令和7年度末の財政状態は、表2のとおりである。

表2 財政状態

区 分		令和7年度	令和6年度	対前年度比較	
		金 額 (A)	金 額 (B)	増減額 (A) - (B)	増減率
資産合計	A	61,086,313,326	61,562,189,087	△ 475,875,761	△ 0.8
（固定資産）		42,247,221,130	43,316,099,654	△ 1,068,878,524	△ 2.5
（流動資産）	B	18,839,092,196	18,246,089,433	593,002,763	3.3
（うち繰越財源）	C	0	0	0	0.0
負債資本合計	D	61,086,313,326	61,562,189,087	△ 475,875,761	△ 0.8
負債合計		73,053,003,296	65,739,901,799	7,313,101,497	11.1
（固定負債）	E	49,412,904,302	40,748,277,904	8,664,626,398	21.3
（流動負債）	F	11,959,097,343	12,374,369,604	△ 415,272,261	△ 3.4
（繰延収益）	G	11,681,001,651	12,617,254,291	△ 936,252,640	△ 7.4
資本合計		△ 11,966,689,970	△ 4,177,712,712	△ 7,788,977,258	△ 186.4
（自己資本金）	H	1,878,584,732	1,878,584,732	0	0.0
（剰余金）	I	△ 13,845,274,702	△ 6,056,297,444	△ 7,788,977,258	△ 128.6
不良債務	J=F-(B-C)	—	—	—	—
不良債務比率 (%)	J/医業収益	—	—	—	—
流動比率 (%)	B/F	157.5	147.5	10.0	—
自己資本構成比率 (%)	(G+H+I)/D	△ 0.5	13.7	△ 14.2	—

(注) 1 不良債務 = 流動負債 - (流動資産 - 流動資産のうち繰越財源)

2 不良債務比率 = 不良債務 ÷ 医業収益 × 100

3 流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100

4 自己資本構成比率 = (繰延収益 + 自己資本金 + 剰余金) ÷ 負債資本合計 × 100

資産合計は610億8,631万3,326円で、前年度に比較して4億7,587万5,761円（0.8%）減少している。その主な要因は、流動資産が5億9,300万2,763円増加したものの、固定資産が10億6,887万8,524円減少したことによるものである。

負債合計は730億5,300万3,296円で、前年度に比較して73億1,310万1,497円（11.1%）増加している。その主な要因は、繰延収益が9億3,625万2,640円、流動負債が4億1,527万2,261円それぞれ減少したものの、固定負債が86億6,462万6,398円増加したことによるものである。

資本合計は119億6,668万9,970円のマイナスで、前年度に比較して77億8,897万7,258円

(186.4%) 減少している。その要因は、剰余金が77億8,897万7,258円減少したことによるものである。

不良債務については流動資産が流動負債を上回っているため、発生しておらず、流動比率は157.5%で、前年度の147.5%に比較して10.0ポイント上昇している。

自己資本構成比率はマイナス0.5%で、前年度の13.7%に比較して14.2ポイント低下している。

2 審査意見

県立病院は、救急医療、小児・周産期医療、離島・へき地医療、感染症医療、精神医療などの政策医療の提供や、地域医療を確保することで、県民の生命及び健康を守り、生活の安心を支えるとともに、本土復帰前から医師の卒後臨床研修事業に取り組み、県内医療機関の医師確保に貢献するなど、本県の医療提供体制において重要な役割を担っている。

このため、引き続きその役割を十分に発揮することができるよう、経営の安定化が求められている。

しかしながら、令和7年度決算は、病院事業収益650億4,547万324円に対し、病院事業費用は729億1,830万4,977円で、当年度純損失は78億7,283万4,653円となっている。前年度繰越欠損金125億4,457万7,766円に当年度純損失を加えた当年度未処理欠損金は204億1,741万2,419円となっている。

本来業務に係る医業損失は179億4,734万2,356円となり、前年度に比べ5億1,056万9,838円（2.9%）増加し、また、資本合計は119億6,668万9,970円のマイナスになるなど、極めて厳しい状況にある。

県立病院が公的医療機関としての役割を持続的に果たしていくためには、職員一人一人が経営に対する高い意識を持ち、組織が一丸となって経営改善に不断に取り組むことが必要である。

今後の病院運営に当たっては、次の点に留意し、適切な措置を講じるよう要望する。

(1) 経営改善の取組について

県立病院が本県における基幹病院として、また、地域における中核病院として、今後も必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的な経営の下、持続的な健全経営を確保する必要がある。

しかしながら、給与改定による給与費の増等により、病院事業費用が大幅に増加しており、県立病院の経営に影響を及ぼしている。

そのため、医業収益の更なる確保、職員配置の最適化や勤務環境の改善等による給与費の圧縮など、経営改善を着実に進め、事業規模に見合った手元流動性を確保することができるよう引き続き対策を講じていただきたい。

また、本県における政策医療を維持するためには、県立病院の経営努力と併せて、一般会計からの繰入金が適切に措置される必要がある。そのため、離島医療など政策医療の実施に伴う増嵩経費や収支を的確に捕捉し算定に反映するなど、より適切な算定方法となるよう検討、協議することが求められる。

ア 経営再建計画の推進

病院事業局では、令和5年3月に策定した「沖縄県立病院経営強化計画（令和5年度～令和9年度）」により、経営効率化に取り組んできたところであるが、コロナ禍後の患者の受診行動の変容に伴う収益減や人件費及び材料費等経費の高騰など、急激な

経営環境の変動を乗り越える経営基盤を再構成するため、令和8年3月に「沖縄県立病院経営再建計画（計画期間：令和7年度～令和11年度）」（以下「経営再建計画」という。）として改定した。

経営再建計画においては、基本目標として、「修正医業収支比率の改善」と「労働生産性の向上」を掲げ、これらの目標を達成するための各種取組を実施することにより、経営の再建を図ることとしている。

県立病院が今後も地域において必要な医療を適切かつ安定的に提供していくことができるよう、経営再建計画における取組を着実に実施していただきたい。

イ 医業収支の改善

医業収益は517億3,807万2,710円で、前年度に比べ8億1,404万2,666円（1.6%）増加している。これは、入院収益及び外来収益が増加したこと等によるものである。

医業費用は、給与費が増加したことなどから前年度に比べ13億2,461万2,504円（1.9%）増加し、696億8,541万5,066円となっている。

医業損失は179億4,734万2,356円で、前年度に比べ5億1,056万9,838円（2.9%）増加している。医業収益に対する職員給与費の割合は79.8%で、前年度に比べ1.7ポイント上昇しており、全国平均の55.3%（令和6年度）に比較して高い水準となっている。

今後も、病院改築、設備更新、人員体制の整備等に伴う資金需要の増加が見込まれることから、より一層の医業収益の確保と医業費用の削減に努めていただきたい。

ウ 未収金対策

令和7年度末の個人負担分医業未収金の総額は13億1,332万3,143円となり、前年度末に比べ1億2,366万934円（8.6%）減少している。

今後とも、メディカルソーシャルワーカー等による納付相談、福祉部門と連携した公費申請等の案内や活用支援などにより未収金の発生を防止するとともに、未収金が発生した場合には、沖縄県病院事業局における今後の債権管理に関する方針及び債権管理における標準業務マニュアル（令和4年3月策定）等に基づき債務者個々の実態を把握するなどして、督促や納付指導を行い、回収困難な債権については、弁護士等への回収委託などにより、適切な債権管理に努めていただきたい。

(2) 職員の確保等について

県立病院が地域の医療ニーズに対応し、良質で安定した医療サービスを提供するためには、医師、看護師等の医療スタッフを安定的に確保する必要がある。

令和7年度末の職員数は、前年度に比べ6人増加し3,223人となっているが、県立病院の一部においては、医師や看護師の欠員等により、診療科の休診や診療の制限、病床の調整等が行われている。

このため、医師、看護師をはじめとする職員の適切な労務管理に努めるとともに、デ

デジタル技術を活用した業務の効率化やタスクシフト、タスクシェア等の働き方改革を推進することなどにより、職員の安定的な確保・定着に努めていただきたい。

(3) 財務に関する事務において是正・改善を要する事項について

令和7年度の定期監査では、依然として会計や契約等の基本的な財務に関する事務において不適正な処理が確認されている。

このような不適正な処理の多くは、担当者において関係規定などの基礎知識の理解不足があること、管理監督者のチェックが不十分なことが主な要因であると考えられる。

そのため、財務関係規程や各種マニュアル等の周知徹底を図り、適正な事務処理に努めるとともに、財務事務に関する担当者や管理監督者それぞれに必要な研修の充実や、医事業務強化のための研修の実施など、管理業務を担う人材の育成を推進していただきたい。

病院総務事務センターについては、業務執行体制構築等に問題が生じていることから、その解決に向けて令和8年1月に基本方針を改定したところである。引き続き、基本方針に基づき、集約化の目的である効率的な執行体制の構築、事務処理の迅速化及び事務処理水準の均一化による適正化に向けて取り組んでいただきたい。

第3 決算の概要

1 事業の概要について

(1) 病院等の設置状況

本県の病院事業は、県民の健康保持に必要な医療等を提供することを目的として、表3のとおり沖縄県病院事業の設置等に関する条例（昭和47年沖縄県条例第35号）第3条第2項の規定により設置された6病院及び同条第3項の規定により設置された16か所の附属診療所を運営している。

表3 県立病院及び附属診療所の状況

（令和8年3月末現在）

病院名	病床数	附属診療所
北 部 病 院	327	伊平屋、伊是名
中 部 病 院	559	津堅
南部医療センター・ こども医療センター	444	久高、渡嘉敷、座間味、阿嘉、 渡名喜、粟国、北大東、南大東
宮 古 病 院	277	多良間
八 重 山 病 院	302	大原、西表西部、小浜、波照間
精 和 病 院	250	
6 病院	2,159床	16か所

令和6年10月1日現在における本県及び全国の医療施設の状況は、それぞれ表4、表5のとおりである。

本県の医療施設に占める県立病院等の割合は、病院の施設数が7.7%、病床数が11.8%となっている。

全国の医療施設に占める都道府県立病院の割合は、病院の施設数が2.3%、病床数が3.1%となっており、本県は、全国に比較して県立病院が大きな役割を果たしている。

表4 県内医療施設における県立病院等の状況

(各年10月1日現在)

区 分	病 院				診 療 所			
	施設数		病床数		施設数		病床数	
	令和 6年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 5年度
県 内 医 療 施 設	91	89	18,856	18,660	940	928	720	752
うち県立病院等	7	7	2,217	2,217	17	17	0	0
県立病院等の占める割合 (%)	7.7	7.9	11.8	11.9	1.8	1.8	0.0	0.0
うち市町村立病院等	1	1	470	470	22	24	2	2
市町村立病院等の占める割合 (%)	1.1	1.1	2.5	2.5	2.3	2.6	0.3	0.3

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(注) 「県立病院等」には公立久米島病院、「市町村立病院等」には地方独立行政法人那覇市立病院が含まれる。

表5 全国の医療施設における県立病院等の状況

(令和6年10月1日現在)

区 分	病 院		診 療 所	
	施設数	病床数	施設数	病床数
全 国 医 療 施 設	8,060	1,469,845	105,207	72,451
うち都道府県立病院等	184	45,507	220	182
都道府県立病院等の占める割合 (%)	2.3	3.1	0.2	0.3
うち市町村立病院等	588	117,464	2,921	1,898
市町村立病院等の占める割合 (%)	7.3	8.0	2.8	2.6

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(2) 当初業務予定量と実績

病院事業では、地方公営企業法第24条第1項及び地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第17条第1項第1号の規定に基づき、予算において、患者数を業務予定量として定めている。

令和7年度において予定した患者数及び決算における実績は、表6のとおりである。

表6 病院別当初予定量と実績の比較（令和7年度）

(単位：人、%)

区分 病院名	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
北部病院	80,095	75,647	△ 4,448 (△5.6)	84,761	73,965	△ 10,796 (△12.7)	164,856	149,612	△ 15,244 (△9.2)
中部病院	172,471	153,372	△ 19,099 (△11.1)	171,209	170,446	△ 763 (△0.4)	343,680	323,818	△ 19,862 (△5.8)
南部医療センター・ こども医療センター	142,733	124,957	△ 17,776 (△12.5)	151,635	152,683	1,048 (0.7)	294,368	277,640	△ 16,728 (△5.7)
宮古病院	80,479	83,012	2,533 (3.1)	107,160	116,518	9,358 (8.7)	187,639	199,530	11,891 (6.3)
八重山病院	67,776	68,065	289 (0.4)	119,363	111,533	△ 7,830 (△6.6)	187,139	179,598	△ 7,541 (△4.0)
精和病院	58,400	55,411	△ 2,989 (△5.1)	34,270	30,200	△ 4,070 (△11.9)	92,670	85,611	△ 7,059 (△7.6)
診療所計	0	0	0	49,597	47,661	△ 1,936 (△3.9)	49,597	47,661	△ 1,936 (△3.9)
合計	601,954	560,464	△ 41,490 (△6.9)	717,995	703,006	△ 14,989 (△2.1)	1,319,949	1,263,470	△ 56,479 (△4.3)

(注) 1 各病院の外来患者数は、診療所の外来患者数を含まない。

2 () 書きの数字は増減率である。

入院患者数は、全体では実績が予定量を4万1,490人（6.9%）下回っており、宮古病院及び八重山病院を除く各病院で実績が予定量を下回っている。

外来患者数は、全体では実績が予定量を14,989人（2.1%）下回っており、南部医療センター・こども医療センター及び宮古病院を除く各病院で実績が予定量を下回っている。

入院・外来患者の合計では、全体で実績が予定量を5万6,479人（4.3%）下回っており、宮古病院を除く各病院で実績が予定量を下回っている。

年度別当初予定量と実績の過去3年間の状況は、表7のとおりである。

表7 年度別当初予定量と実績の動向

(単位：人、%)

病院名	区分	入 院			外 来			合 計		
		予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
令和7年度		601,954	560,464	△ 41,490 (△6.9)	717,995	703,006	△ 14,989 (△2.1)	1,319,949	1,263,470	△ 56,479 (△4.3)
令和6年度		650,288	552,766	△ 97,522 (△15.0)	715,719	708,871	△ 6,848 (△1.0)	1,366,007	1,261,637	△ 104,370 (△7.6)
令和5年度		619,384	568,289	△ 51,095 (△8.2)	751,160	706,689	△ 44,471 (△5.9)	1,370,544	1,274,978	△ 95,566 (△7.0)

(3) 施設の利用状況

各県立病院における施設の利用状況は、表8のとおりである。

表8 病院別施設の利用状況

病院名	年 度	入 院			外来患者 延 数 (B)	計 (A)+(B)	1日平均患者数			外来入院 患者比率 (B)/(A)
		患者延数 (A)	病床数	病 床 利用率			入院	外来	計	
北部病院	令和7年度	75,647	327	63.4	83,417	159,064	207	346	553	110.3
	令和6年度	73,307	327	61.4	93,542	166,849	201	385	586	127.6
	前年度比較	2,340	0	2.0	△ 10,125	△ 7,785	6	△ 39	△ 33	△ 17.3
中部病院	令和7年度	153,372	559	75.2	172,431	325,803	420	715	1,135	112.4
	令和6年度	157,275	559	77.1	170,946	328,221	431	703	1,134	108.7
	前年度比較	△ 3,903	0	△ 1.9	1,485	△ 2,418	△ 11	12	1	3.7
南部医療センター・こども医療センター	令和7年度	124,957	444	77.1	170,918	295,875	342	710	1,052	136.8
	令和6年度	124,013	444	76.5	172,242	296,255	340	708	1,048	138.9
	前年度比較	944	0	0.6	△ 1,324	△ 380	2	2	4	△ 2.1
宮古病院	令和7年度	83,012	277	82.1	121,552	204,564	227	504	731	146.4
	令和6年度	80,269	277	79.4	112,261	192,530	220	462	682	139.9
	前年度比較	2,743	0	2.7	9,291	12,034	7	42	49	6.5
八重山病院	令和7年度	68,065	302	61.7	124,488	192,553	186	517	703	182.9
	令和6年度	67,246	302	61.0	131,132	198,378	184	540	724	195.0
	前年度比較	819	0	0.7	△ 6,644	△ 5,825	2	△ 23	△ 21	△ 12.1
精和病院	令和7年度	55,411	250	60.7	30,200	85,611	152	125	277	54.5
	令和6年度	50,656	250	55.5	28,748	79,404	139	118	257	56.8
	前年度比較	4,755	0	5.2	1,452	6,207	13	7	20	△ 2.3
合 計	令和7年度	560,464	2,159	71.1	703,006	1,263,470	1,534	2,917	4,451	125.4
	令和6年度	552,766	2,159	70.1	708,871	1,261,637	1,515	2,916	4,431	128.2
	前年度比較	7,698	0	1.0	△ 5,865	1,833	19	1	20	△ 2.8

(注) 外来患者数は、診療所の外来患者数を含む。

令和7年度の入院患者延数は56万464人で、前年度に比較して7,698人（1.4%）増加している。外来患者延数は70万3,006人で、前年度に比較して5,865人（0.8%）減少してい

る。

入院と外来を合わせた患者延数は126万3,470人で、前年度に比較して1,833人(0.1%)増加している。

病床利用率は71.1%で、前年度の70.1%に比較して1.0ポイント上昇しているが、コロナ禍前の令和元年度の82.1%と比較すると、11.0ポイント低い状況である。

外来入院患者比率は125.4%で、前年度の128.2%に比較して2.8ポイント低下している。

(4) 建設工事等

令和7年度の建設工事等は、次のとおりである。

ア 建設工事

北部病院附属伊平屋診療所施設等新築工事

イ 改良工事

中部病院空調設備更新工事

中部病院6階ナースコール子機更新工事

南部医療センター・こども医療センター6階病棟ファンコイル更新工事設計業務

南部医療センター・こども医療センター空調設備・電気設備中央監視装置更新工事

南部医療センター・こども医療センター院内指定箇所LED更新工事(3F～6F)

宮古病院1階夜間救急外来改修工事変更設計業務

八重山病院1階診療材料倉庫メザニンラック下部スプリンクラーヘッド増設工事

精和病院給排水設備改修工事設計業務

ウ 保存工事(1件100万円以上)

患者搬送用エレベーター(4号機)のインバーター取替修繕(北部病院)

除塩フィルター・HEPAフィルター交換作業一式(中部病院)

渡名喜診療所及び医師住宅外壁等修繕業務(南部医療センター・こども医療センター)

県立宮古病院電気室No.2無停電電源装置蓄電池等取替修繕(宮古病院)

附属波照間診療所、医師住宅及び波照間診療所看護師住宅の屋上防水塗装及び外壁塗装補修修繕(八重山病院)

ダクト更新工事(精和病院)

他31点を整備した。

(5) 職員数

職員数の状況については、表9-1、表9-2及び表10のとおりである。

表 9-1 条例定数

(単位：人)

令和 7 年度	令和 6 年度	対前年度 比較増減
3,175	3,175	0

表 9-2 現員

(単位：人)

年 度	医 師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
令和 7 年度	436	1,958	578	251	3,223
令和 6 年度	419	1,984	563	251	3,217
対前年度 比較増減	17	△ 26	15	0	6

(注) 診療所分を含む。

表10 病床100床当たり職員数（会計年度任用職員を含む。）

(単位：人)

年 度	医 師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
令和 7 年度	29.8	107.4	17.1	59.1 (36.7)	213.4
令和 6 年度	28.3	113.0	16.8	58.2 (37.4)	216.4
対前年度 増減比較	1.5	△ 5.6	0.3	0.9 (△ 0.7)	△ 2.9
令和 6 年度 全国平均	19.1	87.1	24.6	12.8 (9.8)	143.6

(注) 1 病床100床当たり職員数は、年度末職員数に会計年度任用職員数を加えたものである。

2 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

3 「事務職員及びその他職員」欄の（ ）内の数字は、事務職員の再掲である。

4 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業（地方独立行政法人分を含む。）である。

（資料：総務省「地方公営企業年鑑」）

令和 7 年度末の条例定数は3,175人で、前年度と同数となっている。

令和 7 年度末の現員合計は3,223人で、前年度に比較して 6 人増加している。そのうち医師は436人で17人増、看護部門職員は1,958人で26人減、医療技術員は578人で15人増、事務職員及びその他職員は251人で同数となっている。

なお、条例定数より現員数が多いのは、現員数に条例定数の対象外となる育児休業者及び復帰 1 年以内の職員を含めていることによるものである。

病床100床当たり職員数（会計年度任用職員を含む。）は、医師が29.8人で前年度に比較して1.5人の増、看護部門職員は107.4人で前年度に比較して5.6人の減となり、全職員計では213.4人で前年度に比較して2.9人の減となっている。

2 決算諸表の概要について

(1) 決算報告書

予算額に対する決算額及び内容は、次のとおりである。

ア 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の状況については、それぞれ表11、表12のとおりである。

収益的収入の予算額710億7,346万4,000円に対する決算額は651億6,117万9,587円で、収入率は91.7%（前年度88.2%）である。

収益的支出の予算額787億9,208万9,016円に対する決算額は729億8,810万4,232円、翌年度繰越額は1,114万2,000円、不用額は57億9,284万2,784円となっており、執行率は92.6%（前年度93.4%）である。

表11 収益的収入の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減 (B)-(A)	収入率 (B)/(A)
	円	円	円	%
第1款 病院事業収益	71,073,464,000	65,161,179,587 (115,709,263)	△ 5,912,284,413	91.7
第1項 医業収益	57,209,388,000	51,796,990,324 (58,917,614)	△ 5,412,397,676	90.5
第2項 医業外収益	13,415,910,000	13,233,590,389 (54,753,113)	△ 182,319,611	98.6
第3項 特別利益	448,166,000	130,598,874 (2,038,536)	△ 317,567,126	29.1

(注) 1 決算額の下段（ ）書きは、仮受消費税及び地方消費税で内数である。
2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

表12 収益的支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
	円	円	円	円	%
第1款 病院事業費用	78,792,089,016	72,988,104,232 (1,113,728,259)	11,142,000	5,792,842,784	92.6
第1項 医業費用	75,669,407,016	70,796,794,313 (1,111,379,247)	6,050,000	4,866,562,703	93.6
第2項 医業外費用	2,547,868,000	1,919,397,390 (1,525,713)	0	628,470,610	75.3
第3項 特別損失	474,814,000	271,912,529 (823,299)	5,092,000	197,809,471	57.3
第4項 予備費	100,000,000	0 (0)	0	100,000,000	0.0

(注) 1 決算額の下段（ ）書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。
2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の状況については、表13のとおりである。

資本的収入の予算額66億7,746万4,000円に対する決算額は52億9,717万1,150円で、収入率は79.3%（前年度83.6%）である。

これは、主に建設改良費の繰越及び不用に伴う企業債借入の減少等によるものである。

資本的支出の予算額85億6,277万7,450円に対する決算額は70億6,492万1,136円、翌年度繰越額は9億4,622万4,269円、不用額は5億5,163万2,045円となっており、執行率は82.5%（前年度86.7%）である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額17億6,774万9,986円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,192万89円及び過年度分損益勘定留保資金17億4,582万9,897円で補填している（表14参照）。

表13 資本的収入及び支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減 (B) - (A)		収入率 (B) / (A)
	円	円	円		%
第1款 資本的収入	6,677,464,000	5,297,171,150	△ 1,380,292,850		79.3
第1項 企業債	4,459,500,000	3,117,100,000	△ 1,342,400,000		69.9
第2項 他会計負担金	2,172,428,000	2,172,428,000	0		100.0
第3項 他会計補助金	12,723,000	861,150	△ 11,861,850		6.8
第4項 国庫補助金	32,812,000	6,782,000	△ 26,030,000		20.7
第5項 固定資産売却代金	0	0	0		0.0
第6項 寄附金	1,000	0	△ 1,000		0.0
科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A) - (B) - (C)	執行率 (B) / (A)
	円	円	円	円	%
第1款 資本的支出	8,562,777,450	7,064,921,136 (293,658,520)	946,224,269	551,632,045	82.5
第1項 建設改良費	4,635,525,450	3,237,676,045 (293,658,520)	946,224,269	451,625,136	69.8
第2項 企業債償還金	3,827,248,000	3,827,245,091	0	2,909	100.0
第3項 他会計からの 長期借入金償還金	1,000	0	0	1,000	0.0
第4項 無形固定資産	1,000	0	0	1,000	0.0
第5項 国庫補助金返還金	1,000	0	0	1,000	0.0
第6項 寄附金返還金	1,000	0	0	1,000	0.0
第7項 予備費	100,000,000	0	0	100,000,000	0.0

（注） 決算額の下段（ ）書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

表14 資本的収支不足額に対する補填財源

(単位：円)

資本的収入（決算額）	A	5,297,171,150
うち翌年度繰越財源	B	0
資本的支出（決算額）	C	7,064,921,136
収支不足額	$D = (A - B) - C$	△ 1,767,749,986
補填財源	$G = E + F$	1,767,749,986
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	E	21,920,089
過年度分損益勘定留保資金	F	1,745,829,897

ウ 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は合計で119億8,535万9,901円となっており、前年度に比較して13億7,215万7,025円（12.9％）増加している。

表15 一般会計からの繰入状況

区 分			繰 入 の 根 拠 等	令和7年度		令和6年度	対前年度比較	
				総務省通知 繰入基準額	決算額(A)	決算額(B)	増減額 (A)－(B)	増減率
医業 収益	負他 担会 金計	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	円 1,231,286,000	円 1,231,286,000	円 1,306,685,000	円 △ 75,399,000	% △ 5.8	
	小 計		1,231,286,000	1,231,286,000	1,306,685,000	△ 75,399,000	△ 5.8	
	医 業 外 収 益	負 担 金 交 付 金	法第17条の2第1項第2号					
1. 高度医療に要する経費			965,649,000	965,649,000	905,479,000	60,170,000	6.6	
2. 結核医療に要する経費			39,732,000	39,732,000	41,379,000	△ 1,647,000	△ 4.0	
3. 精神医療に要する経費			896,998,000	896,998,000	895,700,000	1,298,000	0.1	
4. 附属診療所の運営に要する経費			123,438,000	123,438,000	154,063,000	△ 30,625,000	△ 19.9	
5. 企業債利子償還金			201,019,000	201,019,000	199,021,000	1,998,000	1.0	
6. へき地医療に要する経費			24,748,000	24,748,000	25,608,000	△ 860,000	△ 3.4	
7. 不採算地区に所在する中核的な 病院の機能維持に要する経費			277,500,000	277,500,000	1,181,158,000	△ 903,658,000	△ 76.5	
8. 周産期医療に要する経費			1,187,810,000	1,187,810,000	1,158,503,000	29,307,000	2.5	
9. リハビリテーション医療に要する経費			116,832,000	116,832,000	128,686,000	△ 11,854,000	△ 9.2	
10. 小児医療に要する経費			449,578,000	449,578,000	463,651,000	△ 14,073,000	△ 3.0	
11. 感染症医療に要する経費			136,309,000	136,309,000	166,978,000	△ 30,669,000	△ 18.4	
12. 県立八重山病院暫定ヘリポート 夜間運用に係る経費		0	1,842,901	1,805,876	37,025	2.1		
小 計		4,419,613,000	4,421,455,901	5,322,031,876	△ 900,575,975	△ 16.9		
収 益	他 会 計 補 助 金	法第17条の3						
		1. 院内保育所の運営に要する経費	43,704,000	43,704,000	41,164,000	2,540,000	6.2	
		2. 研究研修費に要する経費	110,972,000	110,972,000	94,793,000	16,179,000	17.1	
		3. 医師確保対策に要する経費	36,196,000	36,196,000	25,191,000	11,005,000	43.7	
		4. 追加費用に要する経費	262,587,000	262,587,000	338,784,000	△ 76,197,000	△ 22.5	
		5. 基礎年金拠出金に要する経費	918,042,000	918,042,000	261,050,000	656,992,000	251.7	
		6. 児童手当に要する経費	286,042,000	286,042,000	209,800,000	76,242,000	36.3	
7. 離島等医療確保緊急支援金		1,097,705,000	1,646,437,000	0	1,646,437,000	皆増		
8. 公立病院経営強化の推進に要する 経費	70,000,000	70,000,000	0	70,000,000	皆増			
金	県立病院医師確保支援事業等	0	785,348,850	700,751,000	84,597,850	12.1		
	小 計		2,825,248,000	4,159,328,850	1,671,533,000	2,487,795,850	148.8	
特 別 利 益			0	0	0	0	－	
収 益 的 収 入 に 係 る 繰 入 金 合 計			8,476,147,000	9,812,070,751	8,300,249,876	1,511,820,875	18.2	
資 本 的 収 入	負他 担会 金計	法第17条の2第1項第2号						
		1. 高度医療に要する経費	67,656,000	67,656,000	0	67,656,000	皆増	
		2. 企業債元金償還金	2,065,869,000	2,065,869,000	2,257,570,000	△ 191,701,000	△ 8.5	
		3. 建設改良費	38,903,000	38,903,000	39,108,000	△ 205,000	△ 0.5	
	小 計		2,172,428,000	2,172,428,000	2,296,678,000	△ 124,250,000	△ 5.4	
補他 助会 金計	沖縄県地域医療介護総合確保基金事業 補助金等	0	861,150	16,275,000	△ 15,413,850	△ 94.7		
	小 計		0	861,150	16,275,000	△ 15,413,850	△ 94.7	
資 本 的 収 入 に 係 る 繰 入 金 合 計			2,172,428,000	2,173,289,150	2,312,953,000	△ 139,663,850	△ 6.0	
繰 入 金 合 計			10,648,575,000	11,985,359,901	10,613,202,876	1,372,157,025	12.9	

（注） 法は、地方公営企業法である。

区 分		令和 7 年度	令和 6 年度	対前年度増減	令和 6 年度 全国平均
1 床当たり 繰入額 (千円)	収 益 的 収 入	4,181	3,520	661	6,592
	資 本 的 収 入	1,006	1,064	△ 58	1,474
	計	5,187	4,584	603	8,066
他会計繰入金（収益的収入分）対標準財政規模比率(%)		2.088	1.814	0.274	1.146
他会計繰入金（資本的収入分）対標準財政規模比率(%)		0.502	0.548	△ 0.046	0.256
他会計繰入金（収益的収入分）対医業収益比率(%)		17.4	14.9	2.5	17.0

(注) 1 標準財政規模は、令和 7 年度は432,325,050千円、令和 6 年度は418,842,692千円である。

2 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業（地方独立行政法人分を含む。）である。
（資料：総務省「地方公営企業年鑑」）

(ア) 収益的収入に係る繰入金

収益的収入として一般会計から繰り入れた額は98億1,207万751円で、前年度に比較して15億1,182万875円（18.2%）増加している。

内訳を見ると、地方公営企業法第17条の 2 第 1 項第 1 号（その性質上公営企業の収入をもって充てることが適当でない経費）の他会計負担金が7,539万9,000円（5.8%）減少し、同項第 2 号（公営企業の性質上一般会計が一部負担する必要がある経費）の負担金交付金は 9 億57万5,975円（16.9%）減少している。

同法第17条の 3（特別の理由により一般会計から補助するもの）等の他会計補助金は、主に離島等医療確保緊急支援金の増により、24億8,779万5,850円（148.8%）増加している。

(イ) 資本的収入に係る繰入金

資本的収入として一般会計から繰り入れた額は21億7,328万9,150円で、企業債元金償還金等の減により、前年度に比較して 1 億3,966万3,850円（6.0%）減少している。

(ウ) 1 床当たり繰入金

収益的収入に係る 1 床当たり繰入額は418万 1 千円で、前年度に比較して66万 1 千円増加しており、全国平均659万 2 千円（令和 6 年度）に比較して241万 1 千円少ない。

資本的収入に係る 1 床当たり繰入額は100万 6 千円で、前年度に比較して 5 万 8 千円減少しており、全国平均147万 4 千円（令和 6 年度）に比較して46万 8 千円少ない。

収益的収入及び資本的収入合計額に係る 1 床当たり繰入額は518万 7 千円で、前年度に比較して60万 3 千円増加しており、全国平均806万 6 千円（令和 6 年度）に比較して287万 9 千円少ない。

(エ) 他会計繰入金対標準財政規模比率

県の標準財政規模に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は2.088%となっており、全国平均の1.146%（令和 6 年度）を上回っている。また、資本的収入に係る他会計繰入金の比率は0.502%で、全国平均の0.256%（令和 6 年度）を上回っている。

(オ) 他会計繰入金（収益的収入分）対医業収益比率

医業収益に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は17.4%で、全国平均の17.0%（令和 6 年度）を上回っている。

(2) 損益計算書

ア 経営成績

病院事業の経営成績は、表16のとおりである。

令和7年度の経営成績は、病院事業収益650億4,547万324円に対し、病院事業費用は729億1,830万4,977円で、差引き78億7,283万4,653円の純損失となっている。

これを科目別にみると、医業収益517億3,807万2,710円に対し、医業費用は696億8,541万5,066円で、差引き179億4,734万2,356円の医業損失となっている。

医業外収益131億7,883万7,276円に対して、医業外費用は29億6,180万681円で、差引き102億1,703万6,595円の利益となり、これと医業損失を合計した経常損失は77億3,030万5,761円となっている。

特別利益1億2,856万338円に対して、特別損失は2億7,108万9,230円で、差引き1億4,252万8,892円の損失となり、これと経常損失を合計した当年度純損失は78億7,283万4,653円となっている。

当年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金125億4,457万7,766円に当年度純損失78億7,283万4,653円を加えた204億1,741万2,419円となっている。

病院事業費用に対する病院事業収益の割合（総収支比率）は89.2%で、前年度の86.2%に比較して3.0ポイント上昇している。

医業費用に対する医業収益の割合（医業収支比率）は74.2%で、前年度の74.5%に比較して0.3ポイント低下している。

各科目の動向は、次のとおりである。

(ア) 医業収益

総収益に占める入院収益の割合は56.8%（前年度58.6%）となっており、入院収益の動向が収益全体に与える影響は大きい。

入院収益は、患者数の増により、前年度に比較して4億4,166万2,293円（1.2%）増加している。

外来収益は、単価の増により、前年度に比較して3億6,534万6,931円（3.0%）増加している。

診療所収益は、患者数の減により、前年度に比較して148万6,422円（0.3%）減少している。

その他医業収益は、医療相談収益等の増により前年度に比較して851万9,864円（0.4%）増加している。

これらの結果、医業収益は517億3,807万2,710円となり、前年度に比較して8億1,404万2,666円（1.6%）増加している。

(イ) 医業外収益

医業外収益は131億7,883万7,276円で、他会計補助金等の増により、前年度に比較して20億5,866万6,138円（18.5%）増加している。

(ウ) 特別利益

特別利益は1億2,856万338円で、過年度損益修正益の減により、前年度に比較して1億4,771万244円（53.5%）減少している。

(エ) 医業費用

給与費は、給与改定による増により、前年度に比較して14億4,209万9,497円（3.6%）増加している。

材料費は、薬品費及び診療材料費の費用抑制の取組等により、前年度に比較して2億8,788万5,110円（2.2%）減少している。

経費は、委託料等の増により、前年度に比較して2億2,958万1,910円（2.1%）増加している。

減価償却費は、前年度に比較して1億2,759万7,151円（3.2%）減少している。

これらの結果、医業費用は696億8,541万5,066円となり、前年度に比較して13億2,461万2,504円（1.9%）増加している。

(オ) 医業外費用

医業外費用は29億6,180万681円で、主に長期前払消費税勘定償却の減により、前年度に比較して2,045万3,426円（0.7%）減少している。

(カ) 特別損失

特別損失は2億7,108万9,230円で、過年度損益修正損の減等により、前年度に比較して6億4,491万9円（70.4%）減少している。

表16 比較損益計算書

区 分 科 目	令和 7 年度		令和 6 年度		対前年度比較	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
医 業 収 益	51,738,072,710	79.5	50,924,030,044	81.7	814,042,666	1.6
入 院 収 益	36,951,738,514	56.8	36,510,076,221	58.6	441,662,293	1.2
外 来 収 益	12,373,587,891	19.0	12,008,240,960	19.3	365,346,931	3.0
診 療 所 収 益	426,174,284	0.7	427,660,706	0.7	△ 1,486,422	△ 0.3
その他医業収益	1,986,572,021	3.1	1,978,052,157	3.2	8,519,864	0.4
医 業 費 用	69,685,415,066	95.6	68,360,802,562	94.6	1,324,612,504	1.9
給 与 費	41,808,524,380	57.3	40,366,424,883	55.9	1,442,099,497	3.6
材 料 費	12,560,517,698	17.2	12,848,402,808	17.8	△ 287,885,110	△ 2.2
経 費	10,966,947,304	15.0	10,737,365,394	14.9	229,581,910	2.1
減 価 償 却 費	3,903,115,985	5.4	4,030,713,136	5.6	△ 127,597,151	△ 3.2
資 産 減 耗 費	188,746,882	0.3	103,063,021	0.1	85,683,861	83.1
研 究 研 修 費	257,562,817	0.4	274,833,320	0.4	△ 17,270,503	△ 6.3
医 業 損 益	△ 17,947,342,356	—	△ 17,436,772,518	—	△ 510,569,838	2.9
医 業 外 収 益	13,178,837,276	20.3	11,120,171,138	17.8	2,058,666,138	18.5
受取利息配当金	3,674,230	0.0	520,630	0.0	3,153,600	605.7
他会計補助金	4,159,328,850	6.4	1,671,533,000	2.7	2,487,795,850	148.8
国庫補助金	915,924,000	1.4	251,337,000	0.4	664,587,000	264.4
負担金交付金	4,421,455,901	6.8	5,322,031,876	8.5	△ 900,575,975	△ 16.9
長期前受金戻入	3,042,769,669	4.7	3,219,796,727	5.2	△ 177,027,058	△ 5.5
その他医業外収益	635,684,626	1.0	654,951,905	1.1	△ 19,267,279	△ 2.9
医 業 外 費 用	2,961,800,681	4.1	2,982,254,107	4.1	△ 20,453,426	△ 0.7
支払利息	372,116,316	0.5	338,989,244	0.5	33,127,072	9.8
長期前払消費税	249,236,276	0.3	301,201,425	0.4	△ 51,965,149	△ 17.3
勘定償却	2,340,448,089	3.2	2,342,063,438	3.2	△ 1,615,349	△ 0.1
雑 損 失	△ 7,730,305,761	—	△ 9,298,855,487	—	1,568,549,726	△ 16.9
経 常 損 益						
特 別 利 益	128,560,338	0.2	276,270,582	0.4	△ 147,710,244	△ 53.5
固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正益	124,902,158	0.2	276,020,582	0.4	△ 151,118,424	△ 54.7
その他特別利益	3,658,180	0.0	250,000	0.0	3,408,180	1,363.3
特 別 損 失	271,089,230	0.4	915,999,239	1.3	△ 644,910,009	△ 70.4
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	0.0
減 損 損 失	15,192,000	0.0	393,600	0.0	14,798,400	3,759.8
臨 時 損 失	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正損	244,184,434	0.3	915,605,639	1.3	△ 671,421,205	△ 73.3
その他特別損失	11,712,796	0.0	0	0.0	11,712,796	皆増
病 院 事 業 収 益	65,045,470,324	100.0	62,320,471,764	100.0	2,724,998,560	4.4
病 院 事 業 費 用	72,918,304,977	100.0	72,259,055,908	100.0	659,249,069	0.9
当 年 度 純 損 益	△ 7,872,834,653	—	△ 9,938,584,144	—	2,065,749,491	20.8
前年度繰越利益剰余金	△ 12,544,577,766	—	△ 2,605,993,622	—	△ 9,938,584,144	△ 381.4
△前年度繰越欠損金						
その他未処分利益	0	—	0	—	0	0.0
剰 余 金 変 動 額						
当年度未処分利益剰余金	△ 20,417,412,419	—	△ 12,544,577,766	—	△ 7,872,834,653	62.8
△当年度未処理欠損金						

(注) 1 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

2 「病院事業収益」＝「医業収益」＋「医業外収益」＋「特別利益」

3 「病院事業費用」＝「医業費用」＋「医業外費用」＋「特別損失」

イ 病院別の経営状況

令和 7 年度における病院別の経営状況は、次のとおりである（後掲別表 2 参照）。
全ての病院で純損失を計上している。

(ア) 北部病院

病院事業収益は68億8,647万2,412円で、前年度に比較して9,062万3,022円（1.3%）減少している。

医業収益は、主に入院収益の減により、前年度に比較して1.4%減少している。

医業外収益は、主に負担金交付金の減により、前年度に比較して0.3%減少している。

病院事業費用は77億645万9,224円で、給与費等の増により前年度に比較して1億9,473万116円（2.6%）増加している。

この結果、純損失は8億1,998万6,812円となり、前年度の5億3,463万3,674円に比較して2億8,535万3,138円（53.4%）増加している。

総収支比率は89.4%で、前年度に比較して3.5ポイント低下し、医業収支比率は77.2%で、前年度に比較して3.5ポイント低下している。

(イ) 中部病院

病院事業収益は199億9,107万6,793円で、前年度に比較して3億1,017万9,942円（1.6%）増加している。

医業収益は、主に入院収益の減により、前年度に比較して0.5%減少している。

医業外収益は、主に他会計補助金及び国庫補助金の増により、前年度に比較して21.4%増加している。

病院事業費用は222億8,992万1,534円で、材料費及び過年度損益修正損等の減により前年度に比較して1億8,420万310円（0.8%）減少している。

この結果、純損失は22億9,884万4,741円となり、前年度の27億9,322万4,993円に比較して4億9,438万252円（17.7%）減少している。

総収支比率は89.7%で、前年度に比較して2.1ポイント上昇し、医業収支比率は79.7%で、前年度に比較して1.4ポイント低下している。

(ウ) 南部医療センター・こども医療センター

病院事業収益は194億3,843万561円で、前年度に比較して9億9,831万8,288円（5.4%）増加している。

医業収益は、主に入院収益及び外来収益の増により、前年度に比較して2.2%増加している。

医業外収益は、主に他会計補助金及び国庫補助金の増により、前年度に比較して24.2%増加している。

病院事業費用は211億9,681万9,163円で、給与費及び材料費の増等により前年度に比較して2億7,212万5,855円（1.3%）増加している。

この結果、純損失は17億5,838万8,602円となり、前年度の24億8,458万1,035円に比較して7億2,619万2,433円（29.2%）減少している。

総収支比率は91.7%で、前年度に比較して3.6ポイント上昇し、医業収支比率は78.4%で、前年度に比較して0.5ポイント上昇している。

(エ) 宮古病院

病院事業収益は82億5,731万5,233円で、前年度に比較して5億9,641万1,364円(7.8%)増加している。

医業収益は、主に入院収益の増により、前年度に比較して5.9%増加している。

医業外収益は、主に他会計補助金の増により、前年度に比較して12.5%増加している。

病院事業費用は91億168万1,052円で、給与費の増等により、前年度に比較して3億1,214万7,910円(3.6%)増加している。

この結果、純損失は8億4,436万5,819円となり、前年度の11億2,862万9,273円に比較して2億8,426万3,454円(25.2%)減少している。

総収支比率は90.7%で、前年度に比較して3.5ポイント上昇し、医業収支比率は71.3%で、前年度に比較して1.6ポイント上昇している。

(オ) 八重山病院

病院事業収益は79億1,144万8,527円で、前年度に比較して7億2,884万4,112円(10.1%)増加している。

医業収益は、主に入院収益の増により、前年度に比較して4.0%増加している。

医業外収益は、主に他会計補助金の増により、前年度に比較して28.1%増加している。

病院事業費用は86億3,808万5,774円で、過年度損益修正損及び減価償却費の減等により前年度に比較して7,038万7,104円(0.8%)減少している。

この結果、純損失は7億2,663万7,247円となり、前年度の15億2,586万8,463円に比較して7億9,923万1,216円(52.4%)減少している。

総収支比率は91.6%で、前年度に比較して9.1ポイント上昇し、医業収支比率は67.3%で、前年度に比較して1.8ポイント上昇している。

(カ) 精和病院

病院事業収益は23億375万5,293円で、前年度に比較して8,436万8,810円(3.8%)増加している。

医業収益は、主に入院収益の増により、前年度に比較して6.5%増加している。

医業外収益は、主に他会計補助金の増により、前年度に比較して0.7%増加している。

病院事業費用は26億9,966万1,146円で、給与費及び経費等の増により前年度に比較して9,556万8,083円(3.7%)増加している。

この結果、純損失は3億9,590万5,853円となり、前年度の3億8,470万6,580円に比較して1,119万9,273円(2.9%)増加している。

総収支比率は85.3%で、前年度に比較して0.1ポイント上昇し、医業収支比率は55.8%で、前年度に比較して1.4ポイント上昇している。

ウ 主な経営指標

令和7年度の主な経営指標は、表17のとおりである。

表17 経営指標

区 分			令和7年度	令和6年度	対前年度 増 減	令和6年度 全国平均
病床利用率（％）（入院患者延数／延病床数×100）			71.1	70.1	1.0	69.4
外来入院患者比率（％）（外来患者総数／入院患者総数×100）			125.4	128.2	△ 2.8	138.2
職員一人1日当たり患者数 （人）	医 師	入 院	2.6	2.6	0.0	2.6
		外 来	3.2	3.3	△ 0.1	3.6
	看護部門	入 院	0.7	0.7	0.0	0.7
		外 来	0.9	0.8	0.1	1.0
患者一人1日当たり診療収入、 医業収益、医業費用（円）	診療収入	入 院	65,931	66,050	△ 119	68,191
		外 来	18,207	17,543	664	22,668
	医業収益 (A)		40,949	40,363	586	47,759
	医業費用 (B)		55,154	54,184	970	54,163
	差 引 (A)－(B)		△ 14,205	△ 13,821	△ 384	△ 6,404
職員一人1日当たり診療収入 （円）	医 師		226,858	227,258	△ 400	260,588
	看護部門		61,876	57,816	4,060	72,568
医業収益に対する職員給与費の割合（％）			79.8	78.1	1.7	55.3
100床当たり職員数（人）			213.4	216.4	△ 2.9	143.6
総収益対総費用比率（総収支比率）（％）			89.2	86.2	3.0	93.5
医業収益対医業費用比率（医業収支比率）（％）			74.2	74.5	△ 0.3	81.8

（注） 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業（地方独立行政法人分を含む。）である。
（資料：総務省「地方公営企業年鑑」）

(ア) 病床利用率

病床利用率は71.1％で、前年度に比較して1.0ポイント上昇している。令和6年度の全国平均は69.4％となっている。

(イ) 外来入院患者比率

外来入院患者比率は125.4％で、前年度に比較して2.8ポイント減少している。令和6年度の全国平均は138.2％となっている。

(ウ) 職員一人1日当たり患者数

職員一人1日当たりの入院及び外来患者数は、医師は前年度に比較して入院患者数は同数、外来患者数は0.1人減少している。看護部門は前年度に比較して入院患者数は同数、外来患者数は0.1人増加している。

(エ) 患者一人1日当たり診療収入等

患者一人1日当たり診療収入は、入院65,931円、外来（診療所分を含む。）18,207円となっており、前年度に比較して入院は119円減少し、外来は664円増加している。

また、患者一人1日当たりの医業収益は40,949円で前年度に比較して586円の増、医業費用は55,154円で前年度に比較して970円の増となっており、収益と費用の差は拡大している。

(オ) 職員一人1日当たり診療収入

職員一人1日当たり診療収入は、前年度に比較して医師は400円減少し、看護部門は4,060円増加している。

(カ) 医業収益に対する職員給与費の割合

医業収益に対する職員給与費の割合は79.8%で、前年度に比較して1.7ポイント上昇している。令和6年度の全国平均は55.3%となっている。

(キ) 100床当たり職員数

100床当たり職員数は213.4人で、前年度に比較して2.9人減少している。令和6年度の全国平均は143.6人となっている。

(ク) 総収益対総費用比率等

総収益対総費用比率（総収支比率）は89.2%で、前年度に比較して3.0ポイント上昇している。令和6年度の全国平均は93.5%となっている。

医業収益対医業費用比率（医業収支比率）は74.2%で、前年度に比較して0.3ポイント低下している。令和6年度の全国平均は81.8%となっている。

(3) 剰余金計算書

剰余金計算書については、表18のとおりである。各項目の動向は、次のとおりである。

ア 資本金

資本金の当年度末残高は18億7,858万4,732円で、前年度末から変動がない。

イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は、前年度末残高64億8,828万322円から当年度変動額8,385万7,395円を加えた65億7,213万7,717円となっている。

ウ 利益剰余金

利益剰余金は、前年度繰越欠損金125億4,457万7,766円に当年度純損失78億7,283万4,653円を加えることにより、当年度末の未処理欠損金は204億1,741万2,419円となっている。

エ 資本合計

資本合計の当年度末残高は、前年度末残高マイナス41億7,771万2,712円に、資本金、資本剰余金及び利益剰余金の当年度変動額の合計77億8,897万7,258円を減じた119億6,668万9,970円のマイナスとなっている。

表18 剰余金計算書

(単位:円)

(単位:千円)

	資本金	剰 余 金								資本合計
		資 本 剰 余 金						利 益 剰 余 金		
		受贈財産 評価額	寄附金	他会計 負担金	他会計 補助金	国庫 補助金	資本剰余金 合計	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末 残高	1,878,584,732	736,778,509	21,458,916	565,820,128	5,142,517,470	21,705,299	6,488,280,322	△ 12,544,577,766	△ 12,544,577,766	△ 4,177,712,712
前年度 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決 による 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立 金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,878,584,732	736,778,509	21,458,916	565,820,128	5,142,517,470	21,705,299	6,488,280,322	△ 12,544,577,766	△ 12,544,577,766	△ 4,177,712,712
当年度 変動額	0	0	0	83,857,395	0	0	83,857,395	△ 7,872,834,653	△ 7,872,834,653	△ 7,788,977,258
施行規則に よる変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
附則第6 条による変 動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の受入	0	0	0	83,857,395	0	0	83,857,395	0	0	83,857,395
補助金 の返還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受贈財産 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期 純利益	0	0	0	0	0	0	0	△ 7,872,834,653	△ 7,872,834,653	△ 7,872,834,653
繰延収益 からの 振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末 残高	1,878,584,732	736,778,509	21,458,916	649,677,523	5,142,517,470	21,705,299	6,572,137,717	△ 20,417,412,419	△ 20,417,412,419	△ 11,966,689,970

(注) 1 地方公営企業法施行規則(昭和27年総理府令第73号)

2 沖縄県病院事業の設置等に関する条例(昭和47年条例第35号)

(4) 欠損金処理計算書

欠損金処理計算書については、表19のとおりである。

当年度末処理欠損金204億1,741万2,419円は、全額を翌年度へ繰り越すこととしている。

表19 欠損金処理計算書

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
	自己資本金		
当 年 度 末 残 高	1,878,584,732	6,572,137,717	20,417,412,419
議会の議決による処分額	0	0	0
減 債 積 立 金	0	0	0
処 理 後 残 高	1,878,584,732	6,572,137,717	(繰越欠損金) 20,417,412,419

(5) 貸借対照表

ア 財政状態

病院事業の財政状態は、表20のとおりである。

令和7年度末の資産合計及び負債資本合計は、それぞれ610億8,631万3,326円で、前年度に比較して4億7,587万5,761円（0.8%）減少している。

資産合計は、主に建物減価償却累計額の増により、前年度に比較して減少している。

負債合計は730億5,300万3,296円で、企業債等の増による固定負債の増により、前年度に比較して73億1,310万1,497円（11.1%）増加している。

資本合計は119億6,668万9,970円のマイナスで、利益剰余金の減により、前年度に比較して77億8,897万7,258円（186.4%）減少している。

各科目の動向は、次のとおりである。

(イ) 固定資産

固定資産は422億4,722万1,130円で、前年度に比較して10億6,887万8,524円（2.5%）減少している。

これは、固定資産の取得により31億150万1,787円増加したものの、減価償却や固定資産の除却等により41億9,361万6,106円減少したことなどによるものである。

(ロ) 流動資産

流動資産は188億3,909万2,196円で、前年度に比較して5億9,300万2,763円（3.3%）増加している。

これは、未収金が減少したものの、現金預金が増加したことなどによるものである。

(ハ) 固定負債

固定負債は494億1,290万4,302円で、前年度に比較して86億6,462万6,398円（21.3%）増加している。これは、主に企業債が増加したことによるものである。

(ニ) 流動負債

流動負債は119億5,909万7,343円で、前年度に比較して4億1,527万2,261円（3.4%）減少している。

これは、主に未払金が減少したことによるものである。

(ホ) 資本金

資本金は18億7,858万4,732円で、前年度と同額である。

(ヘ) 剰余金

剰余金は138億4,527万4,702円のマイナスで、前年度に比較して77億8,897万7,258円（128.6%）減少している。

これは、純損失の計上により、利益剰余金が減少したことによるものである。

表20 比較貸借対照表

区 分 科 目	令和 7 年度		令和 6 年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
固 定 資 産	42,247,221,130	69.2	43,316,099,654	70.4	△ 1,068,878,524	△ 2.5
有 形 固 定 資 産	40,794,478,306	66.8	41,886,592,625	68.0	△ 1,092,114,319	△ 2.6
土 地	5,299,773,388	8.7	5,299,773,388	8.6	0	0.0
建 物	58,682,039,559	39.9	58,542,386,940	41.5	139,652,619	0.2
建物減価償却累計額	△ 34,306,663,815	—	△ 33,013,731,135	—	△ 1,292,932,680	△ 3.9
構 築 物	2,637,112,690	1.6	2,637,062,690	1.7	50,000	0.0
構築物減価償却累計額	△ 1,678,144,442	—	△ 1,618,845,833	—	△ 59,298,609	△ 3.7
器 械 備 品	29,090,922,404	15.1	28,631,810,041	15.4	459,112,363	1.6
器械備品減価償却累計額	△ 19,840,310,274	—	△ 19,177,166,437	—	△ 663,143,837	△ 3.5
車 両	80,766,753	0.0	80,856,753	0.0	△ 90,000	△ 0.1
車両減価償却累計額	△ 71,998,467	—	△ 68,340,227	—	△ 3,658,240	△ 5.4
リ ー ス 資 産	895,467,370	0.9	742,749,786	0.8	152,717,584	20.6
リース資産減価償却累計額	△ 365,707,892	—	△ 279,457,296	—	△ 86,250,596	△ 30.9
建 設 仮 勘 定	369,121,032	0.6	107,393,955	0.2	261,727,077	243.7
その他有形固定資産	2,100,000	0.0	2,100,000	0.0	0	0.0
無 形 固 定 資 産	16,203,544	0.0	19,803,544	0.0	△ 3,600,000	△ 18.2
電 話 加 入 権	8,395,344	0.0	8,395,344	0.0	0	0.0
モ デ ム 加 入 権	4,208,200	0.0	4,208,200	0.0	0	0.0
その他無形固定資産	3,600,000	0.0	7,200,000	0.0	△ 3,600,000	△ 50.0
投 資	1,436,539,280	2.4	1,409,703,485	2.3	26,835,795	1.9
長期前払消費税	1,436,539,280	2.4	1,409,703,485	2.3	26,835,795	1.9
流 動 資 産	18,839,092,196	30.8	18,246,089,433	29.6	593,002,763	3.3
現 金 預 金	6,603,552,980	10.8	5,861,836,962	9.5	741,716,018	12.7
未 収 金	12,047,059,889	19.7	12,290,431,333	20.0	△ 243,371,444	△ 2.0
貸 倒 引 当 金	△ 652,617,622	△ 1.1	△ 791,895,309	△ 1.3	139,277,687	△ 17.6
貯 蔵 品	833,877,890	1.4	879,070,453	1.4	△ 45,192,563	△ 5.1
前 払 費 用	0	0.0	0	0.0	0	0.0
前 払 金	802,400	0.0	802,400	0.0	0	0.0
そ の 他 流 動 資 産	6,416,659	0.0	5,843,594	0.0	573,065	9.8
資 産 合 計	61,086,313,326	100.0	61,562,189,087	100.0	△ 475,875,761	△ 0.8

(注) 有形固定資産の構成比は減価償却累計額控除後の比率である。

区 分 科 目	令和 7 年度		令和 6 年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
固 定 負 債	49,412,904,302	80.9	40,748,277,904	66.2	8,664,626,398	21.3
企 業 債	35,996,754,060	58.9	28,701,430,009	46.6	7,295,324,051	25.4
他 会 計 借 入 金	2,000,000,000	3.3	2,000,000,000	3.2	0	0.0
リ ー ス 債 務	300,120,674	0.5	242,153,747	0.4	57,966,927	23.9
引 当 金	11,116,029,568	18.2	9,804,694,148	15.9	1,311,335,420	13.4
流 動 負 債	11,959,097,343	19.6	12,374,369,604	20.1	△ 415,272,261	△ 3.4
一 時 借 入 金	0	0.0	60,000,000	0.1	△ 60,000,000	皆減
企 業 債	4,767,875,949	7.8	3,827,245,091	6.2	940,630,858	24.6
他 会 計 借 入 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リ ー ス 債 務	90,036,948	0.1	138,309,550	0.2	△ 48,272,602	△ 34.9
未 払 金	4,108,220,859	6.7	5,614,977,900	9.1	△ 1,506,757,041	△ 26.8
未 払 費 用	554,377,970	0.9	540,409,113	0.9	13,968,857	2.6
前 受 金	0	0.0	1,020,000	0.0	△ 1,020,000	皆減
引 当 金	2,127,700,436	3.5	2,058,988,474	3.3	68,711,962	3.3
そ の 他 流 動 負 債	310,885,181	0.5	133,419,476	0.2	177,465,705	133.0
繰 延 収 益	11,681,001,651	19.1	12,617,254,291	20.5	△ 936,252,640	△ 7.4
長 期 前 受 金	54,287,754,833	88.9	53,300,672,861	86.6	987,081,972	1.9
収 益 化 累 計 額	△ 42,606,753,182	△ 69.7	△ 40,683,418,570	△ 66.1	△ 1,923,334,612	4.7
負 債 合 計	73,053,003,296	119.6	65,739,901,799	106.8	7,313,101,497	11.1
資 本 金	1,878,584,732	3.1	1,878,584,732	3.1	0	0.0
自 己 資 本 金	1,878,584,732	3.1	1,878,584,732	3.1	0	0.0
剰 余 金	△ 13,845,274,702	△ 22.7	△ 6,056,297,444	△ 9.8	△ 7,788,977,258	△ 128.6
資 本 剰 余 金	6,572,137,717	10.8	6,488,280,322	10.5	83,857,395	1.3
受 贈 財 産 評 価 額	736,778,509	1.2	736,778,509	1.2	0	0.0
寄 附 金	21,458,916	0.0	21,458,916	0.0	0	0.0
他 会 計 負 担 金	649,677,523	1.1	565,820,128	0.9	83,857,395	14.8
他 会 計 補 助 金	5,142,517,470	8.4	5,142,517,470	8.4	0	0.0
国 庫 補 助 金	21,705,299	0.0	21,705,299	0.0	0	0.0
利 益 剰 余 金	△ 20,417,412,419	△ 33.4	△ 12,544,577,766	△ 20.4	△ 7,872,834,653	△ 62.8
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	△ 20,417,412,419	△ 33.4	△ 12,544,577,766	△ 20.4	△ 7,872,834,653	△ 62.8
資 本 合 計	△ 11,966,689,970	△ 19.6	△ 4,177,712,712	△ 6.8	△ 7,788,977,258	△ 186.4
負 債 資 本 合 計	61,086,313,326	100.0	61,562,189,087	100.0	△ 475,875,761	△ 0.8

(注) 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

3 キャッシュ・フローの状況について

キャッシュ・フローの状況は、表21のとおりである。

令和7年度の業務活動によるキャッシュ・フローは39億173万8,069円の減、投資活動によるキャッシュ・フローは33億7,114万7,063円の減、財務活動によるキャッシュ・フローは80億1,460万1,150円の増で、合計7億4,171万6,018円の資金増となり、資金期首残高58億6,183万6,962円を加えた66億355万2,980円が資金期末残高となっている。

この残高の内訳は、手持ち現金が1,151万5,151円、預金が65億9,203万7,829円で、預金の残高は取扱金融機関の残高証明書の額と一致している。

資金の管理運用について、定期性預金等で運用した結果、運用収入は367万3,672円で、前年度に比較して315万3,042円増加している。

また、年度途中における一時的な資金不足を補うため、令和7年度予算で一時借入金の限度額を220億円と定めたうえで、北部病院を除く5か所の病院で合計195億1,700万円の一時借入を行った。

なお、令和7年度末時点の一時借入金残高は0円となっている。

表21 キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益（△は純損失）	△ 7,872,834,653
	減価償却費	3,903,115,985
	長期前払消費税勘定償却	249,236,276
	固定資産除却費	142,516,193
	減損損失	15,192,000
	その他の非現金取引（過年度損益修正損益）	△ 918,465
	貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 139,277,687
	退職給付引当金の増減額（△は減少）	1,311,335,420
	賞与引当金の増減額（△は減少）	48,904,316
	法定福利費引当金の増減額（△は減少）	19,807,646
	長期前受金戻入額	△ 3,042,769,669
	受取利息及び配当金	△ 3,674,230
	支払利息	372,116,316
	未収金の増減額（△は増加）	243,371,444
	未払金の増減額（△は減少）	985,549,065
	未払費用の増減額（△は減少）	13,968,857
	前受金の増減額（△は減少）	△ 1,020,000
	貯蔵品の増減額（△は増加）	45,192,563
	前払金の増減額（△は増加）	0
	その他流動資産の増減額（△は増加）	△ 573,065
	その他流動負債の増減額（△は減少）	177,465,705
	小 計	△ 3,533,295,983
	利息及び配当金の受取額	3,674,230
	利息の支払額	△ 372,116,316
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,901,738,069
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 5,546,708,303
	国庫補助金・寄附金等による収入	6,782,000
	一般会計からの繰入金による収入	2,173,289,150
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,371,147,063
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入金による収入	19,457,000,000
	一時借入金の返済による支出	△ 19,517,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,117,100,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 3,720,655,091
	その他の企業債による収入	8,946,100,000
	その他企業債の償還による支出	△ 106,590,000
	リース債務の返済による支出	△ 161,353,759
	財務活動によるキャッシュ・フロー	8,014,601,150
	資金増加額（又は減少額）	741,716,018
	資金期首残高	5,861,836,962
	資金期末残高	6,603,552,980

別 表

別表 1

経営分析比率表

項 目	算 式	令 和 7 年 度		令和6年度 比 率	対前年度 増 減	令和6年度 全国平均
		計 算 内 容	比 率			
(1) 自己資本構成比率	自己資本(注1) 負債資本合計	×100	△ 285,688,319 61,086,313,326	% △ 0.5	△ 14.2	% 14.1
(2) 固定資産対長期資本比率	固定資産 長期資本(注2)	×100	42,247,221,130 49,127,215,983	% 86.0	△ 2.1	% 97.6
(3) 固定比率	固定資産 自己資本	×100	42,247,221,130 △ 285,688,319	% △ 14,787.9	△ 15,301.2	% 562.7
(4) 流動比率	流動資産 流動負債	×100	18,839,092,196 11,959,097,343	% 157.5	10.0	% 110.6
(5) 当座比率	現金預金+(未収金-貸倒引当金) 流動負債	×100	6,603,552,980 + (12,047,059,889 - 652,617,622) 11,959,097,343	% 150.5	10.2	% 105.1
(6) 自己資本回転率	医業収益 (期首自己資本+期末自己資本)÷2		51,738,072,710 (8,439,541,579 + △ 285,688,319)÷2	回 12.69	回 9.00	回 4.19
(7) 固定資産回転率	医業収益 (期首固定資産+期末固定資産)÷2		51,738,072,710 (43,316,099,654 + 42,247,221,130)÷2	回 1.21	回 0.04	回 0.75
(8) 流動資産回転率	医業収益 (期首流動資産+期末流動資産)÷2		51,738,072,710 (18,246,089,433 + 18,839,092,196)÷2	回 2.79	回 0.62	回 2.67
(9) 未収金回転率	医業収益 (期首未収金+期末未収金)÷2		51,738,072,710 (11,498,536,024 + 11,394,442,267)÷2	回 4.52	回 0.25	回 5.45
(10) 総資本利益率	当年度純利益 (期首総資本+期末総資本)÷2	×100	△ 7,872,834,653 (61,562,189,087 + 61,086,313,326)÷2	% △ 12.84	1.97	% 0.12
(11) 総収益対総費用比率	総収益 総費用	×100	65,045,470,324 72,918,304,977	% 89.2		% 93.5
(12) 医業収益対医業費用比率	医業収益 医業費用	×100	51,738,072,710 69,685,415,066	% 74.2	△ 0.3	% 81.8
(13) 職員一人1日当たり収入 (医師)	入院外来収益 年延職員数		49,751,500,689 219,307	円 226,858	円 △ 400	円 260,588
(14) 職員一人1日当たり収入 (看護部門)	入院外来収益 年延職員数		49,751,500,689 804,050	円 61,876	円 4,060	円 72,568
(15) 患者一人1日当たり薬品費	薬品費(注3) 年延入院外来患者数		5,922,847,174 1,263,470	円 4,688	円 △ 45	円 7,403
(16) 医療材料費の割合	医療材料費(注4) 医業収益	×100	12,476,070,535 51,738,072,710	% 24.1	△ 0.7	% 27.3

(注) 1 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益 = 1,878,584,732円 - 13,845,274,702円 + 0円 + 11,681,001,651円 = -285,688,319円

2 長期資本 = 自己資本 + 固定負債 = -285,688,319円 + 49,412,904,302円 = 49,127,215,983円

3 薬品費(投薬、注射に係る薬品費で検査試薬、造影剤等を除いた薬品費) = 7,696,028,462円 - 1,773,181,288円 = 5,922,847,174円

4 医療材料費 = 材料費 - 給食材料費 = 12,560,517,698円 - 84,447,163円 = 12,476,070,535円

5 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業(地方独立行政法人分を含む。)である。(資料:総務省「地方公営企業年鑑」)

別表2 病院別比較損益計算書

区 分	病 院 事 業 局 計			北 部 病 院			中 部 病 院			(単位:円、%)	
	令和7年度	増減額	増減率	令和7年度	増減額	増減率	令和7年度	増減額	増減率		
病院事業収益	65,045,470,324	2,724,998,560	4.4	6,886,472,412	△ 90,623,022	△ 1.3	19,991,076,793	310,179,942	1.6		
医業収益	51,738,072,710	814,042,666	1.6	5,743,628,524	△ 84,137,992	△ 1.4	16,922,511,123	△ 88,130,103	△ 0.5		
入院収益	36,951,738,514	441,682,293	1.2	4,079,185,609	△ 120,510,345	△ 2.9	12,247,671,760	△ 142,625,558	△ 1.2		
外来収益	12,373,587,891	365,346,931	3.0	1,330,667,099	27,555,092	2.1	4,011,402,863	65,335,334	1.7		
診療所収益	426,174,284	△ 1,486,422	△ 0.3	85,900,311	87,377,443	△ 1.7	17,114,580	963,303	6.0		
その他医業収益	1,986,572,021	8,519,864	0.4	247,875,505	10,294,393	4.3	646,321,920	△ 11,803,182	△ 1.8		
医業外収益	13,178,837,276	2,058,666,138	18.5	1,131,958,153	2,294,220	△ 0.3	3,045,593,429	536,663,704	21.4		
受取利息配当金	3,674,230	3,153,600	605.7	2,851,983	2,331,790	448.3	760,714	760,704	7,607,040.0		
他会計補助金	4,159,328,850	2,487,795,850	148.8	443,106,475	218,012,099	96.9	559,487,609	319,831,609	133.5		
国庫補助金	915,924,000	664,587,000	264.4	34,927,000	11,740,000	50.6	376,815,000	317,524,000	535.5		
負担金交付金	4,421,455,901	△ 900,575,975	△ 16.9	375,985,000	△ 287,071,000	△ 43.3	1,052,125,000	6,611,000	0.6		
長期前受金戻入	3,042,769,669	△ 177,027,058	△ 5.5	233,038,990	45,561,958	24.3	827,857,476	△ 114,179,639	△ 12.1		
その他医業外収益	635,684,626	△ 19,267,279	△ 2.9	42,048,705	6,130,933	17.1	228,547,630	6,116,030	2.7		
有価証券売却収益	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0		
不用品売却収益	0	△ 151,661	皆減	0	0	0.0	0	0	0.0		
財産貸付収益	102,511,492	8,135,746	8.6	5,200,615	2,079,985	66.7	20,059,908	△ 523,891	△ 2.5		
その他医業外収益	533,173,134	△ 27,251,364	△ 4.9	36,848,090	4,050,948	12.4	208,487,722	6,639,921	3.3		
特別利益	128,560,338	△ 147,710,244	△ 53.5	10,885,735	△ 3,190,810	△ 22.7	22,972,241	△ 138,353,659	△ 85.8		
固定資産売却益	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0		
過年度損益修正益	124,902,158	△ 151,118,424	△ 54.7	9,235,735	△ 4,840,810	△ 34.4	22,972,241	△ 138,353,659	△ 85.8		
その他特別利益	3,658,180	3,408,180	1,363.3	1,650,000	1,650,000	皆増	0	0	0.0		
病院事業費用	72,918,304,977	659,249,069	0.9	7,706,459,224	194,730,116	2.6	22,289,921,534	△ 184,200,310	△ 0.8		
医業費用	69,685,415,066	1,324,612,504	1.9	7,444,507,098	225,403,593	3.1	21,222,173,945	250,257,942	1.2		
給与費	41,808,524,380	1,442,099,497	3.6	4,952,014,437	275,877,801	5.9	12,151,770,267	281,422,844	2.4		
材料費	12,560,517,698	△ 287,885,110	△ 2.2	982,197,254	19,007,924	2.0	4,508,470,524	△ 410,775,215	△ 8.4		
経費	10,966,947,304	229,581,910	2.1	1,154,210,672	△ 47,289,619	△ 3.9	3,286,477,169	278,944,744	9.3		
減価償却費	3,903,115,985	△ 127,597,151	△ 3.2	331,336,936	△ 20,317,116	△ 5.8	1,182,163,839	136,844,351	13.1		
資産減耗費	188,746,882	85,683,861	83.1	9,410,574	7,627,752	23.4	29,072,603	50,954,159	△ 42.9		
研究研修費	257,562,817	△ 17,270,503	△ 6.3	15,337,225	18,995,444	△ 19.3	64,219,543	78,516,769	△ 18.2		
医業外費用	2,961,800,681	△ 20,453,426	△ 0.7	239,394,471	△ 2,544,607	△ 1.1	967,436,777	42,293,261	4.6		
支払利息	372,116,316	33,127,072	9.8	5,686,296	2,877,571	102.5	92,668,816	27,351,944	41.9		
長期前払消費税勘定償却	249,236,276	△ 51,965,149	△ 17.3	15,856,911	△ 2,800,870	△ 15.0	103,691,714	81,714,399	26.9		
雑損失	2,340,448,089	△ 1,615,349	△ 0.1	217,851,264	△ 2,621,308	△ 1.2	771,076,247	△ 7,035,998	△ 0.9		
特別損失	271,089,230	△ 644,910,009	△ 70.4	22,557,655	△ 28,128,870	△ 55.5	100,310,812	△ 476,751,513	△ 82.6		
固定資産売却損	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0		
減損損失	15,192,000	14,798,400	3,759.8	0	0	0.0	15,192,000	15,192,000	皆増		
臨時損失	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0		
過年度損益修正損	244,184,434	△ 671,421,205	△ 73.3	19,914,019	50,686,525	△ 60.7	85,093,992	△ 491,968,333	△ 85.3		
その他特別損失	11,712,796	11,712,796	皆増	2,643,636	2,643,636	皆増	24,820	24,820	皆増		
純損益	△ 7,872,834,653	2,065,749,491	20.8	△ 819,986,812	△ 285,353,138	△ 53.4	△ 2,298,844,741	494,380,252	17.7		
総収支比率	89.2	86.2	－	89.4	92.9	－	89.7	87.6	－		
医業収支比率	74.2	74.5	－	77.2	80.7	－	79.7	81.1	－		

別表2

病院別比較損益計算書

(単位:円、%)

区 分	南部医療センター・こども医療センター				宮 古 病 院				八 重 山 病 院			
	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
病院事業収益	19,438,430,561	18,440,112,273	998,318,288	5.4	8,257,315,233	7,660,903,869	596,411,364	7.8	7,911,448,527	7,182,604,415	728,844,112	10.1
医療収益	15,880,961,382	15,537,333,044	343,628,338	2.2	6,167,449,775	5,822,443,030	345,006,745	5.9	5,551,359,662	5,338,033,159	213,326,503	4.0
入院収益	11,917,255,330	11,769,909,872	147,345,458	1.3	4,166,218,225	3,892,329,836	273,888,389	7.0	3,487,010,544	3,298,340,525	188,670,019	5.7
外来収益	3,288,698,226	3,062,428,636	226,269,590	7.4	1,696,542,495	1,649,441,941	47,100,554	2.9	1,654,428,059	1,655,456,029	△ 1,027,970	△ 0.1
診療所収益	147,801,077	154,605,165	△ 6,804,088	△ 4.4	61,675,127	56,904,308	4,770,819	8.4	113,683,189	112,622,513	1,060,676	0.9
その他医療収益	527,206,749	550,389,371	△ 23,182,622	△ 4.2	243,013,928	223,766,945	19,246,983	8.6	296,237,870	271,614,092	24,623,778	9.1
医療外収益	3,535,832,236	2,847,743,390	688,088,846	24.2	2,063,870,157	1,834,686,469	229,183,688	12.5	2,347,673,673	1,832,188,554	515,485,119	28.1
受取利息配当金	2,031	209	1,822	871.8	37,108	45	37,063	82,362.2	22,394	173	22,221	12,844.5
他会計補助金	586,382,869	261,414,315	324,968,554	124.3	1,121,767,812	335,561,695	786,206,117	234.3	1,148,555,812	405,323,614	743,232,198	183.4
国庫補助金	349,737,000	129,391,000	220,346,000	170.3	34,861,000	21,588,000	13,273,000	61.5	119,584,000	17,880,000	101,704,000	568.8
負担金交付金	1,350,566,000	1,347,932,000	2,634,000	0.2	477,254,000	796,583,000	△ 319,329,000	△ 40.1	513,384,901	811,496,876	△ 298,111,975	△ 36.7
長期前受金戻入	1,016,085,391	851,590,600	164,494,791	19.3	379,122,106	623,823,167	△ 244,701,061	△ 39.2	516,955,907	540,448,335	△ 23,492,428	△ 4.3
その他医療外収益	233,058,945	257,415,266	△ 24,356,321	△ 9.5	50,828,131	57,130,562	△ 6,302,431	△ 11.0	49,170,659	57,039,556	△ 7,868,897	△ 13.8
有価証券売却収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
不用品売却収益	0	0	0	0.0	0	151,661	△ 151,661	皆減	0	0	0	0.0
財産貸付収益	32,021,799	26,465,801	5,555,998	21.0	22,395,929	21,103,090	1,292,839	6.1	15,262,081	16,146,208	△ 884,127	△ 5.5
その他医療外収益	201,037,146	230,949,465	△ 29,912,319	△ 13.0	28,432,202	35,875,811	△ 7,443,609	△ 20.7	33,908,578	40,893,348	△ 6,984,770	△ 17.1
特別利益	21,636,943	55,035,839	△ 33,398,896	△ 60.7	25,995,301	3,774,370	22,220,931	588.7	12,415,192	12,382,702	32,490	0.3
固定資産売却益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正益	19,628,763	55,035,839	△ 35,407,076	△ 64.3	25,995,301	3,774,370	22,220,931	588.7	12,415,192	12,382,702	32,490	0.3
その他特別利益	2,008,180	0	2,008,180	皆増	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
病院事業費用	21,196,819,163	20,924,693,308	272,125,855	1.3	9,101,681,052	8,789,533,142	312,147,910	3.6	8,638,085,774	8,708,472,878	△ 70,387,104	△ 0.8
医療費用	20,268,401,107	19,937,664,979	330,736,128	1.7	8,645,719,258	8,356,613,709	289,105,549	3.5	8,249,333,440	8,153,254,506	96,078,934	1.2
給与費	12,345,491,660	12,050,736,718	294,754,942	2.4	5,062,106,395	4,716,218,887	345,887,508	7.3	4,699,937,580	4,487,298,912	212,638,668	4.7
材料費	4,128,123,239	4,020,733,311	107,389,928	2.7	1,424,982,297	1,409,024,075	15,958,222	1.1	1,248,595,943	1,269,568,346	△ 20,972,403	△ 1.7
経費	2,605,228,639	2,659,254,245	△ 54,025,606	△ 2.0	1,633,653,846	1,608,887,570	24,766,276	1.5	1,461,432,269	1,532,322,173	△ 70,889,904	△ 4.6
減価償却費	1,092,237,326	1,118,297,734	△ 26,060,408	△ 2.3	488,915,741	587,143,883	△ 98,228,142	△ 16.7	700,864,399	821,430,559	△ 120,566,160	△ 14.7
資産減耗費	29,030,750	22,601,555	6,429,195	28.4	8,115,391	6,841,980	1,273,411	18.6	112,464,940	14,364,805	98,100,135	682.9
研究研修費	68,289,493	66,041,416	2,248,077	3.4	28,045,588	28,497,314	△ 451,726	△ 1.6	26,038,309	28,269,711	△ 2,231,402	△ 7.9
医療外費用	877,618,290	922,231,555	△ 44,613,265	△ 4.8	373,797,158	391,193,533	△ 17,396,375	△ 4.4	380,300,689	385,302,996	△ 5,002,307	△ 1.3
支払利息	150,413,656	155,064,034	△ 4,650,378	△ 3.0	53,280,383	50,822,051	2,458,332	4.8	68,880,908	63,238,705	5,642,203	8.9
長期前払消費税勘定償却	54,105,253	107,843,286	△ 53,738,033	△ 49.8	18,944,127	38,407,727	△ 19,463,600	△ 50.7	50,021,936	48,083,163	1,938,773	4.0
雑損失	673,099,381	659,324,235	13,775,146	2.1	301,572,648	301,963,755	△ 391,107	△ 0.1	261,397,845	273,981,128	△ 12,583,283	△ 4.6
特別損失	50,799,766	64,796,774	△ 13,997,008	△ 21.6	82,164,636	41,725,900	40,438,736	96.9	8,451,645	169,915,376	△ 161,463,731	△ 95.0
固定資産売却損	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
減損損失	0	0	0	0.0	0	393,600	△ 393,600	皆減	0	0	0	0.0
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	41,755,426	64,796,774	△ 23,041,348	△ 35.6	82,164,636	41,332,300	40,832,336	98.8	8,451,645	169,915,376	△ 161,463,731	△ 95.0
その他特別損失	9,044,340	0	9,044,340	皆増	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
純損益	△ 1,758,388,602	△ 2,484,581,035	726,192,433	29.2	△ 844,365,819	△ 1,128,629,273	284,263,454	25.2	△ 726,637,247	△ 1,525,868,463	799,231,216	52.4
総収支比率	91.7	88.1	3.6	－	90.7	87.2	3.5	－	91.6	82.5	9.1	－
医療収支比率	78.4	77.9	0.5	－	71.3	69.7	1.6	－	67.3	65.5	1.8	－

別表2

病院別比較損益計算書

(単位:円、%)

区 分	精 和 病 院		病 院 総 務 事 務 セ ン タ ー		本 庁		増減率	増減額	増減率
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度			
病院事業収益	2,303,755,293	2,219,386,483	84,368,810	84,006,209	9,665,197	4,189,091	130.7	5,476,106	130.7
医業収益	1,467,352,406	1,378,405,191	88,947,215	82,614,507	0	0	0.0	0	0.0
入院収益	1,054,397,046	959,502,716	94,894,330	71,749,614	0	0	0.0	0	0.0
外来収益	391,849,149	391,734,818	114,331	0	0	0	0.0	0	0.0
診療所収益	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
その他医業収益	21,106,211	27,167,657	△ 6,061,446	0	0	0	0.0	0	0.0
医業外収益	835,774,447	829,689,107	6,085,340	4,189,091	1,468,757	4,189,091	35.1	1,468,757	35.1
受取利息配当金	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	90,640,273	78,009,000	12,631,273	0	0	0	0.0	0	0.0
国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
負担金交付金	651,304,000	657,089,000	△ 5,785,000	0	0	0	0.0	0	0.0
長期前受金戻入	61,874,838	69,676,054	△ 7,801,216	4,189,091	1,468,757	4,189,091	35.1	1,468,757	35.1
その他医業外収益	31,955,336	24,915,053	7,040,283	0	0	0	0.0	0	0.0
有価証券売却収益	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
不用品売却収益	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
財産貸付収益	7,571,160	6,956,218	614,942	0	0	0	0.0	0	0.0
その他医業外収益	24,384,176	17,958,835	6,425,341	0	0	0	0.0	0	0.0
特別利益	628,440	11,292,185	△ 10,663,745	4,007,349	4,007,349	75,220	皆増	4,007,349	皆増
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正益	628,440	11,042,185	△ 10,413,745	4,007,349	4,007,349	75,220	皆増	4,007,349	皆増
その他特別利益	0	250,000	△ 250,000	0	0	0	0.0	0	0.0
病院事業費用	2,699,661,146	2,604,093,063	95,568,083	84,006,209	160,176,210	84,006,209	90.7	76,170,001	90.7
医業費用	2,629,493,071	2,534,855,531	94,637,540	82,614,507	156,108,082	82,614,507	89.0	73,493,575	89.0
給与費	1,887,122,147	1,856,549,648	30,572,499	71,749,614	118,698,441	71,749,614	65.4	46,948,827	65.4
材料費	268,248,441	266,642,007	1,606,434	0	0	0	0.0	0	0.0
経費	372,960,638	306,850,619	66,110,019	1,056,906	27,601,654	1,056,906	2,511.6	26,544,748	2,511.6
減価償却費	94,394,862	96,319,538	△ 1,924,676	9,807,987	9,807,987	9,807,987	0.0	0	0.0
資産減耗費	644,774	672,770	△ 27,996	0	0	0	0.0	0	0.0
研究研修費	6,122,209	7,820,949	△ 1,698,740	0	0	0	0.0	0	0.0
医業外費用	69,291,862	65,484,588	3,807,274	4,011,504	4,011,504	1,391,702	188.2	2,619,802	188.2
支払利息	612,837	1,263,536	△ 650,699	111,429	152,823	152,823	△ 27.1	△ 41,394	△ 27.1
長期前払消費税勘定償却	5,200,567	5,351,483	△ 150,916	1,075,219	1,075,219	1,075,219	0.0	0	0.0
雑損失	63,478,458	58,869,569	4,608,889	2,824,856	2,824,856	163,660	1,626.1	2,661,196	1,626.1
特別損失	876,213	3,752,944	△ 2,876,731	56,624	56,624	0	皆増	56,624	皆増
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
減損損失	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
臨時損失	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正損	876,213	3,752,944	△ 2,876,731	56,624	56,624	0	皆増	56,624	皆増
その他特別損失	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
純損益	△ 395,905,853	△ 384,706,580	△ 11,199,273	△ 79,817,118	△ 150,511,013	△ 79,817,118	△ 88.6	△ 70,693,895	△ 88.6
総収支比率	85.3	85.2	0.1	5.0	6.0	5.0	—	1.0	—
医業収支比率	55.8	54.4	1.4	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—

別表 3

病院別経営指標

区 分	病院事業局計		北部病院		中部病院		医療センター		宮古病院		八重山病院		精和病院		令和6年度都道府県平均		
	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	全事業	黒字病院	赤字病院
病床利用率	※全病床 (%)		71.1	70.1	63.4	61.4	75.2	77.1	77.1	76.5	61.7	61.0	60.7	55.5	69.4	70.7	69.2
	入院 (人)		1,534	1,515	207	201	420	431	342	340	186	184	152	139	224	175	235
1日平均患者数	外来 (人)		2,917	2,916	346	385	715	703	710	708	517	540	125	118	451	261	494
	医師	入院 (人)	2.6	2.6	3.8	4.4	1.9	1.9	1.8	1.8	3.2	3.6	14.7	13.5	2.6	4.8	2.4
		外来 (人)	3.2	3.3	4.2	5.6	2.1	2.1	2.4	2.5	5.9	7.1	8.0	7.7	3.6	5.1	3.5
	看護部門	入院 (人)	0.7	0.7	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.7	0.8	1.3	1.2	0.7	1.0	0.7
		外来 (人)	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.7	1.4	1.6	0.7	0.7	1.0	1.0	1.0
入院外来患者比率	(%)		125.4	128.2	110.3	127.6	112.4	108.7	136.8	138.9	182.9	195.0	54.5	56.8	138.2	106.6	143.4
	患者一人1日当たり診療収入	入院 (円)	65,931	66,050	53,924	57,289	79,856	78,781	95,371	94,909	51,231	49,049	19,029	18,942	68,191	48,973	71,314
		外来 (円)	18,207	17,543	16,982	14,865	23,363	23,178	20,106	18,677	14,203	13,483	12,975	13,627	22,668	18,969	23,115
患者一人1日当たり薬品費	(円)		4,678	4,727	2,014	1,970	6,952	7,660	5,929	5,650	3,193	2,776	2,151	2,290	7,403	5,620	7,649
薬品使用効率	(%)		87.9	105.2	64.3	65.3	97.5	130.4	76.8	82.5	89.6	92.6	116.3	120.1	102.4	100.8	102.5
医業収益に対する医療材料費	(%)		24.1	24.8	16.9	16.3	26.6	28.2	26.0	25.9	22.5	23.8	13.7	15.1	27.3	23.2	27.8
医業収益に対する職員給与費	(%)		79.8	78.1	87.9	82.1	71.5	70.0	77.4	76.8	85.6	84.4	137.1	138.7	55.3	53.9	55.5
検査技師一人当たり	検査件数 (件)		50,042	48,889	45,363	42,466	53,924	53,543	48,948	46,356	50,035	53,565	15,850	16,363	61,584	61,101	61,632
	検査収入 (千円)		21,345	26,469	17,649	17,685	24,311	37,716	20,312	22,950	23,252	26,973	5,825	6,700	28,216	27,337	28,302
X線技師一人当たり	検査件数 (件)		3,765	3,683	3,162	2,763	4,130	3,951	2,425	2,440	2,392	3,118	—	—	4,823	4,322	4,868
	検査収入 (千円)		14,369	15,537	11,372	10,272	19,403	23,195	11,709	12,955	12,325	12,155	—	—	25,080	24,655	25,119
平均在院日数※一般病床のみ	(日)		11.6	12.3	11.9	12.9	11.2	12.2	11.2	12.6	11.0	11.4	—	—	15.8	27.2	14.0

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業（地方独立行政法人分を含む。）である。（資料：総務省「地方公営企業年鑑」）

別表 4

病院別個人負担分医業未収金額

(単位：円、件)

病院名	区 分	令和 7 年度			令和 6 年度			増 減			
		合 計	現年度	過年度	合 計	現年度	過年度	合 計	現年度	過年度	
北部	入院	金額	116,762,605	20,163,272	96,599,333	130,528,682	23,462,283	107,066,399	△ 13,766,077	△ 3,299,011	△ 10,467,066
		件数	1,732	357	1,375	2,051	423	1,628	△ 319	△ 66	△ 253
	外来	金額	24,496,569	7,155,725	17,340,844	26,671,986	6,392,949	20,279,037	△ 2,175,417	762,776	△ 2,938,193
		件数	2,867	1,038	1,829	3,042	885	2,157	△ 175	153	△ 328
	診療所等	金額	237,280	90,150	147,130	99,680	99,680	0	137,600	△ 9,530	147,130
		件数	128	93	35	24	24	0	104	69	35
合計	金額	141,496,454	27,409,147	114,087,307	157,300,348	29,954,912	127,345,436	△ 15,803,894	△ 2,545,765	△ 13,258,129	
	件数	4,727	1,488	3,239	5,117	1,332	3,785	△ 390	156	△ 546	
中部	入院	金額	452,318,502	135,207,157	317,111,345	509,570,911	79,615,602	429,955,309	△ 57,252,409	55,591,555	△ 112,843,964
		件数	4,332	857	3,475	6,914	838	6,076	△ 2,582	19	△ 2,601
	外来	金額	56,874,508	18,711,467	38,163,041	87,062,407	19,008,832	68,053,575	△ 30,187,899	△ 297,365	△ 29,890,534
		件数	5,171	1,729	3,442	8,087	1,786	6,301	△ 2,916	△ 57	△ 2,859
	診療所等	金額	2,882,960	303,620	2,579,340	2,591,560	284,650	2,306,910	291,400	18,970	272,430
		件数	1,019	126	893	900	108	792	119	18	101
合計	金額	512,075,970	154,222,244	357,853,726	599,224,878	98,909,084	500,315,794	△ 87,148,908	55,313,160	△ 142,462,068	
	件数	10,522	2,712	7,810	15,901	2,732	13,169	△ 5,379	△ 20	△ 5,359	
医療 センター	入院	金額	235,817,566	53,989,936	181,827,630	252,102,124	61,380,211	190,721,913	△ 16,284,558	△ 7,390,275	△ 8,894,283
		件数	3,069	563	2,506	3,236	664	2,572	△ 167	△ 101	△ 66
	外来	金額	39,009,634	10,998,753	28,010,881	46,354,941	8,526,209	37,828,732	△ 7,345,307	2,472,544	△ 9,817,851
		件数	4,911	1,084	3,827	5,071	1,122	3,949	△ 160	△ 38	△ 122
	診療所等	金額	523,775	359,044	164,731	996,794	863,103	133,691	△ 473,019	△ 504,059	31,040
		件数	197	162	35	437	419	18	△ 240	△ 257	17
合計	金額	275,350,975	65,347,733	210,003,242	299,453,859	70,769,523	228,684,336	△ 24,102,884	△ 5,421,790	△ 18,681,094	
	件数	8,177	1,809	6,368	8,744	2,205	6,539	△ 567	△ 396	△ 171	
宮古	入院	金額	166,509,033	31,668,172	134,840,861	177,107,955	42,184,486	134,923,469	△ 10,598,922	△ 10,516,314	△ 82,608
		件数	2,299	324	1,975	2,559	540	2,019	△ 260	△ 216	△ 44
	外来	金額	37,395,711	7,814,880	29,580,831	39,329,369	9,940,304	29,389,065	△ 1,933,658	△ 2,125,424	191,766
		件数	4,174	944	3,230	4,375	989	3,386	△ 201	△ 45	△ 156
	診療所等	金額	2,384,594	2,266,762	117,832	184,492	66,930	117,562	2,200,102	2,199,832	270
		件数	463	445	18	44	19	25	419	426	△ 7
合計	金額	206,289,338	41,749,814	164,539,524	216,621,816	52,191,720	164,430,096	△ 10,332,478	△ 10,441,906	109,428	
	件数	6,936	1,713	5,223	6,978	1,548	5,430	△ 42	165	△ 207	
八重山	入院	金額	132,700,733	26,535,847	106,164,886	117,282,325	12,176,577	105,105,748	15,418,408	14,359,270	1,059,138
		件数	1,678	352	1,326	1,544	178	1,366	134	174	△ 40
	外来	金額	20,169,257	3,834,042	16,335,215	18,312,276	2,734,625	15,577,651	1,856,981	1,099,417	757,564
		件数	2,955	705	2,250	2,790	523	2,267	165	182	△ 17
	診療所等	金額	1,339,114	65,500	1,273,614	301,618	171,448	130,170	1,037,496	△ 105,948	1,143,444
		件数	77	17	60	92	59	33	△ 15	△ 42	27
合計	金額	154,209,104	30,435,389	123,773,715	135,896,219	15,082,650	120,813,569	18,312,885	15,352,739	2,960,146	
	件数	4,710	1,074	3,636	4,426	760	3,666	284	314	△ 30	
精和	入院	金額	18,639,123	8,428,440	10,210,683	23,083,656	7,275,373	15,808,283	△ 4,444,533	1,153,067	△ 5,597,600
		件数	338	168	170	402	165	237	△ 64	3	△ 67
	外来	金額	494,345	353,340	141,005	385,467	231,047	154,420	108,878	122,293	△ 13,415
		件数	159	133	26	118	91	27	41	42	△ 1
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	19,133,468	8,781,780	10,351,688	23,469,123	7,506,420	15,962,703	△ 4,335,655	1,275,360	△ 5,611,015	
	件数	497	301	196	520	256	264	△ 23	45	△ 68	
旧南部	入院	金額	4,753,284	0	4,753,284	5,003,284	0	5,003,284	△ 250,000	0	△ 250,000
		件数	32	0	32	33	0	33	△ 1	0	△ 1
	外来	金額	14,550	0	14,550	14,550	0	14,550	0	0	0
		件数	6	0	6	6	0	6	0	0	0
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	4,767,834	0	4,767,834	5,017,834	0	5,017,834	△ 250,000	0	△ 250,000	
	件数	38	0	38	39	0	39	△ 1	0	△ 1	
合計	入院	金額	1,127,500,846	275,992,824	851,508,022	1,214,678,937	226,094,532	988,584,405	△ 87,178,091	49,898,292	△ 137,076,383
		件数	13,480	2,621	10,859	16,739	2,808	13,931	△ 3,259	△ 187	△ 3,072
	外来	金額	178,454,574	48,868,207	129,586,367	218,130,996	46,833,966	171,297,030	△ 39,676,422	2,034,241	△ 41,710,663
		件数	20,243	5,633	14,610	23,489	5,396	18,093	△ 3,246	237	△ 3,483
	診療所等	金額	7,367,723	3,085,076	4,282,647	4,174,144	1,485,811	2,688,333	3,193,579	1,599,265	1,594,314
		件数	1,884	843	1,041	1,497	629	868	387	214	173
合計	金額	1,313,323,143	327,946,107	985,377,036	1,436,984,077	274,414,309	1,162,569,768	△ 123,660,934	53,531,798	△ 177,192,732	
	件数	35,607	9,097	26,510	41,725	8,833	32,892	△ 6,118	264	△ 6,382	

